

音楽とは 横への感性なり!

合唱団ホームページアドレス
<https://www.wiengifu.org>

10月号

2022年10月1日

編集・発行

ウィーン岐阜合唱団

まち ごと おとたの
岐阜の街 ウィーンのように 音楽し 作:音楽総監督 平光 保



第 23 回ウィーン岐阜合唱団提起演奏会 2022年9月23日 サラマンカホール

「心つないで」

大垣 アルト 松永 千夏

初めまして。5月から仲間に入れさせていただいた松永千夏と申します。

4月に職場の広報誌で「今年度始めたいことは？」というインタビューを受け、何と答えようか悩んでいたところ、合唱団員募集の新聞記事が目に入り、「これだ！」と即決断しました。合唱経験は全くなく、それでも歌うことは好きで、「第九」を歌うことを昔から夢と思っていた私が、このコロナ禍にこの記事を見つけることができたのは絶対何かのご縁と思っています。

しかし、初めて練習にお邪魔させていただいて、「なんとレベルの高いことか！場違いなところへ来てしまった。」と後悔したことは言うまでもありません。と同時に、ソプラノの皆さんの透明感のある歌声、バリトンの団長さんの重厚感あふれる歌声、そしてふくらみのあるアルトの皆さんの歌声を 間近で聴ける心地よさは麻薬のように次の金曜日が待ちきれない思いを誘いました。

それでも、初心者の私には難関がいくつも待ち受けていました。まずは響く声がかめな

いことです。軟口蓋を上げる。息を吹き込む。後頭部から声を響かせる etc. 何年も歌ってみえる方、専門的に勉強してみえる方に同じように思うことが間違っていることは重々承知なのですが、自分一人足を引っ張っているかと思うとやるせなくて、焦っていました。アルトパートがやり直しになるたびに申し訳ない思いでいっぱいでした。少しコツがつかめたように思えたのが合宿での伴先生のレッスンでした。姿勢のとり方、息の送り方等々、分かっていたつもりでも今まで見様見真似でやっていたことをじっくり教えていただくことができました。もちろん、まだまだです。発声練習の時は意識できても、いざ歌い始めると歌詞や音符を追うことがまだ精一杯です。いつかは先輩方々のような素敵なお声が出せるようこれからがんばります。もう一つの難関はラテン語でした。これまで英語の歌も満足に歌ったこともなく、合唱でいえばシューベルトのアヴェマリアぐらい。これも教員をしているので何年前前に中学校の卒業合唱で子どもたちと一緒に練習したきりです。まずはCDを何度も聞いて発音を覚えました。片道1時間弱の通勤時間が一番よい機会です。一人車の中ならどんなに大きな声を出しても、間違えても気にすることはありませんから。そして、和訳を読んで歌のイメージを膨らませることでした。そうすることでまた音が自分の中に入ってくる感じがしました。

そして、初めての定期演奏会本番。ゲネプロでは、生のオーケストラの音に思わず聞きほれてしまって歌うのを忘れてしまうほどでした。いよいよ本番。舞台上上がるとたくさんのお客様。もう心臓バクバクです。平光先生がにこやかに登壇され、少し心が落ち着き、オーボエの音色にさらに平常心を少し取り戻し、「うさぎ…」と歌い出しました。もうそのあとは先生の指揮に集中するのに必死です。歌い終わるとたくさん拍手。涙があふれてきました。このホールでこのオーケストラの演奏とともに、そして、何より素敵なお仲間と共に、歌えたことの幸せをしみじみと味わうことができました。あのホールすべての方たちとの心がつながった思いです。こんな経験ができるとは4か月前の私には想像もできませんでした。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

これからも私なりに頑張ります。そして、いろいろな方とたくさん音楽と心をつないでいきたいと思えます。

～ ショパンコンクールを夢見て～

石垣 勝利 ピアノリサイタル

- 日時：2022年11月5日(土) AM 10:30 開場/AM 11:00 開演
- 場所：ウィーン岐阜ホール (ときめき)
- ♪オールショパン プログラム♪
1 Etude (エチュード) 「革命」「木枯らし」
2 Nocturne (ノクターン) 3 Ballade (バラード)
4 Nocturne (ノクターン) 5 Polonaise (ポロネーズ) 6 Piano Sonata (ピアノソナタ)
- 演奏会：2,000円, 石垣先生を囲んでランチ会(ときめきホール)：2,000円
- お問い合わせ：☎ 058-383-7335



第23回ウィーン岐阜合唱団定期演奏会を聴いて

名古屋市モーツァルト教会会員 松本 博充

①

久しぶりに合唱のハーモニーの魅力に堪能させていただきました。合唱はハーモニーですね（当たり前ですね）。一人一人の声とは異なる別の美しい声（音）になる。さらにハーモニーはパワー（力）ですね。そう感じさせられました。フォルテであれピアノシモであれディクレシエンドであれ、今日の合唱から人の心を打つ力を感じさせられました。

②

ときにはプロの合唱団にも優るとも思える響き、そうなんです、しばしばそんなハーモニーが出ていました。思わず背筋を伸ばし身じろぎもせず聞いておりました。団員の皆さんの自信に満ち溢れた表情（マスク😏は邪魔でしたでしょうね）も印象的です。門外漢の私には羨ましい光景でした。

③

日本の歌。誰にも耳慣れた曲だから素直に聴けますが、そこで一味違うのはカンタービレ指揮者平光先生の手にかかっているからでしょう。先生はアダージョ的な世界を謡わせたら日本でも屈指のマエストロだからです。しみじみ、郷愁たっぷりにこれでもかとばかりに引き出して聞かせてくれました。合唱の皆さんは必死で見事にそれに答えていましたね！

④

戴冠ミサ曲、あのような難曲（私はただ聴くだけなのに難曲等と言うのはおこがましいことは自覚しております）をよくぞまあマスターされましたね。フォルテの迫力は圧巻でした！各パートがむしろ競うように主張し歌い上げて感動的でした。アマチュア合唱団であそこまで迫力のある演奏ができるのは、そう滅多にはないのではないのでしょうか。

⑤

団員の皆さんは練習場ではもちろんご自宅でも、何度も何度も数え切れないほど歌い込んだに違いない!!それがハーモニーのパワーになり私の耳に心に伝わってきたに違いない。

圧倒的な練習量を乗り越えた団員の皆さんの『心のハーモニー』に、改めて敬意を表します！

本当に素晴らしいコンサート、感動をありがとうございました。

10月～12月の練習予定

♪～準備が先、声は後～♪

平日 (18:30～20:30)		日曜 (14:00～16:00)
岐阜	大垣	各務原
長森コミュニティーセンター	大垣市南地区センター	ウィーン岐阜ホール(ときめき)
10月 6日(木)	10月 7日(金)	10月 2日(日)
10月 13日(木)	10月 14日(金)	10月 9日(日)
10月 20日(木)	10月 21日(金)	10月 16日(日)
10月 27日(木)	10月 28日(金)	10月 23日(日) 休み
11月 3日(木)	11月 4日(金)	10月 30日(日)
11月 10日(木) 北部コミセン	11月 11日(金)	11月 6日(日)
11月 17日(木)	11月 18日(金)	11月 13日(日)
11月 24日(木)	11月 25日(金)	11月 20日(日)
		11月 27日(日)
12月 1日(木)	12月 2日(金)	12月 4日(日)
12月 8日(木)	12月 9日(金)	12月 11日(日)
12月 15日(木)	12月 16日(金)	12月 18日(日)
12月 22日(木)	12月 23日(金)	12月 25日(日)

紅葉ツアー

豊かな自然の中に身を置き、心も体も癒し、リフレッシュしませんか！

日時：2022年10月23日(日)～24日(月)

場所：新穂高ロープウェイと上高地、・高山市内自由散策

宿泊：ペンション マドンナ

旅費：概ね 28,000円

(全国旅行支援キャンペーン適用により割引の可能性あり、

また、参加人数により金額に変更ありますので、ご了承ください)

広報より 皆様からのご投稿をお待ちしております。ご投稿・ご質問等は下記までお問い合わせ下さい。

坂井 俊郎

mail : sakai_gifu@yahoo.co.jp

090-7041-9133

高橋 なお子

mail : wien.chorus2021@gmail.com

090-9933-0374